

信州大学学術研究院 保健学系 奥村伸生特任教授・新井慎平助教に
紹介となった患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年9月13日

「血液凝固因子フィブリノゲンの凝固機能を応用した新規タンパク質精製技術の開発」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6282
研究課題名	血液凝固因子フィブリノゲンの凝固機能を応用した新規タンパク質精製技術の開発
所属(診療科等)	臨床検査部
研究責任者(職名)	石嶺 南生(臨床検査部 臨床検査技師長)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年3月31日
研究の意義、目的	血液凝固因子フィブリノゲンの凝固機能を応用した新規タンパク質精製技術を開発することを目的とした研究で、タンパク質関連の研究の発展や創薬の一助になることが考えられます。
対象となる方	2019年1月1日～2023年12月31日までの期間に信州大学学術研究院 保健学系 奥村伸生特任教授・新井慎平助教に先天性フィブリノゲン異常症疑いで紹介となった方
利用する診療記録	検査結果、遺伝子解析結果
研究方法	過去の紹介記録より上記の内容を収集し、新規タンパク質精製技術に応用可能な遺伝子変異を抽出します。抽出した遺伝子変異を人工的に再現しタンパク質精製技術の開発につなげます。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	海藤 貴大(信州大学医学部附属病院 臨床検査部) 電話:0263-37-2800

既存の記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学

術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。